



夕刊

9月5日(土)

2020年(令和2年)

発行所: 大阪市北区梅田3丁目4番5号
〒530-8251 電話(06)6345-1551
毎日新聞大阪本社



親なき後 支援ノート

私がいなくなっても、あなたにはあなただけらしく生きてほしい。自分の死後、重い障害を持つ子に受けさせたい医療や過剰な生活などをあらかじめ書き残しておく「支援ノート」作りの動きが広がっている。子どもの周囲の人に伝える手段となるだけでなく、「必要な情報を整理できて不安が少し減った」と好評という。

障害を持つ人の中には、重要なことを覚えることが苦手だったり、自らの思いをつましく伝えられなかったりする人もいる。生活を支えている自分が死んだら、子どもはどうなるのか。親の高齢化が進むなか、「親なき後」対策は現在、切実な問題となっている。

大阪市内で5カ所のデイサービス施設やグループホームを運営する社会福祉法人「ゆうのゆう」。今年6月から「つながりノート」と名付けた支援ノートを利用者の家族へ配り始めた。生活場所は自宅かグループホームか入所施設か。チューブなどで胃や腸に直接栄養を与える胃ろうや腸ろうを希望するか。葬儀に使う子どもの遺影はどれにするか。スタッフと利用者の家族が話し合ってから2年ほどかけて形にした。ただ、家系図や親族の連絡先、財産目録まで書き込む内容は細かく、多岐にわたる。後書きには「(子の)将来について、頼りなさ、はかなさ、危うさなど様々な思いを抱えて日々共に過ごしているご家族が、それらの不安を乗り越えていく」と書かれている。

重い障害ある我が子のために

親族連絡先 財産目録 ライフプラン...

「ゆうのゆう」のデイサービスに脳性まひの娘(34)を通わせる男性(67)は、大阪府福島区に、ノートを6月に受け取ったが、何を書くか今も考え続けている。娘は四肢の障害のため、一人で立つことや座ることができず、手もほとんど動かさない。娘について知っておいてほしいことを思いつく度にメモしてきたというが、いまだに「これで十分か」と感じる。

例えは娘の寝ている時の姿勢や寝返りの仕方、文字盤を使えば平仮名や片仮名でのコミュニケーションができること。知ってほしいことはたくさんある。前面にボタンがついている服は着替えるのが難しい。

「ゆうのゆう」のデイサービスに脳性まひの娘(34)を通わせる男性(67)は、大阪府福島区に、ノートを6月に受け取ったが、何を書くか今も考え続けている。娘は四肢の障害のため、一人で立つことや座ることができず、手もほとんど動かさない。娘について知っておいてほしいことを思いつく度にメモしてきたというが、いまだに「これで十分か」と感じる。

「群馬県手をつなぐ育成会(前橋市)でも19年にぐんまちゃんあんしんノートを作った。55歳にわたって自己紹介のほか、健康面、重要書類の保管場所一覧、ライフプランなどを記入できる。担当者は「万が一の時、子どもがどうなるのか不安を抱えている方は多いと思う。会員以外にも活用してほしい」と話す。群馬県のホームページ(https://www.pref.gunma.jp/02/d42g_00140.html)でダウンロードできる。【柳澤一男】

社会福祉法人「ゆうのゆう」が作製した「つながりノート」の表紙



「つながりノート」をめぐり男性。脳性まひの娘について、できる限り多くの情報を書き残そうと考えている。大阪府福島区で8月12日



史上最強クラスの台風10号接近。暴風、大雨、高潮に厳重警戒を。命を守るため、皆で手立てを尽くしたい。

コロナ対策でも「アンダーコントロール」のフレーズ。五輪開催するなら、具体的に現実的な対策が不可欠。夢中になった40年前を懐かしむ。ゲーム&ウオッチの復刻版に予約が殺到。

アートの島 緑描こう



豪雨災害が相次ぐ日本列島の瀬戸内海に浮かぶ直島(直島)では2017年秋の台風や豪雨で斜面の崩落が相次いで、美術館を運営する「ベネッセ直島」は島に自生するクロガシなどの種をまいて斜面させる試みを始めた。

米、つなぎ予算で合意

パンス米副大統領は4日、2021会計年度(20年10月~21年9月)の連邦政府予算に関し、トランプ政権と米議会が当面のつなぎ予算を成立させることで合意したと明らかにした。新年度予算の未成立による政府機関閉鎖は回避される見通しとなった。【ワシントン】